

第7回 トップガン小・中学校 理科自主研修会 実施報告

- 1 日時 : 平成30年5月9日(水) 18時30分 ~ 19時30分
- 2 場所 : 静岡大学教育学部附属浜松中学校西館2階授業研究室
- 3 内容 : 教材としての「アクアポニックス」の簡単な装置作りについて

今回は、第4回(平成29年6月7日)から取り上げている、生態系の学習に役立つ「アクアポニックス」という教材を実際に学校に取り入れようという先生方が集まり、簡易セットの作り方、すでに先行的に行っている学校の工夫について話し合いました。

- 4 参加 : 中学校7名、高校1名、水耕栽培を手がける農家の方1名、アクアポニックスの開発を手がける市民の方1名、大学関係者2名、合計12名



谷野ファームさんから、研修会で配布されたリーフレタスです。4/5種付けだそうです。リーフ39という種類です。リーフ39は、べと病に強く、バリッとおいしいそうです。

→研修会のようす



各学校で作りはじめたアクアポニックスの紹介をする中で工夫点を学び合いました。



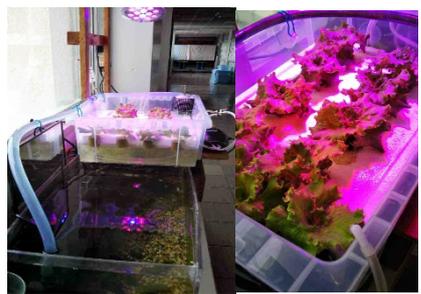
←江南中学校理科室
上の植物コンテナから下へ水を落とす口にビーカーを逆さにかぶせオートサイフォンにした。



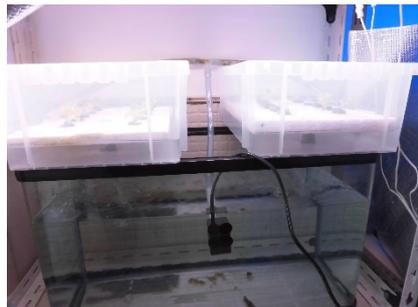
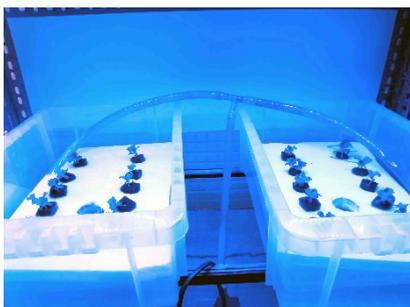
←佐鳴台中理科室
植物層にルッコラを植え、下の水槽には、金魚。



←浜松学芸中・高校
水槽のなかでタツノオトシゴ、ヨウジウオ、カニなどを飼育しています。



←神久呂中
リーフレタスが大きくなると同時に水槽のメダカも元気が良くなった。



静大附属浜松中 リーフ39を早速セットして、光の色の違いで味の違いが出るか?一緒にやりませんか。

※ 曳馬中、高台中、八幡中、積志中の科学部でもこれから取り組んでいきます。